

# コンクリート面及びALCパネル面

## 7章10節:合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP) ハイライト#700やすらぎ(標準仕様)

公共仕様No.  
DNT-改修・10-2-06

### 使用材料一覧表

規格 一般名称		商品名	ホルムアルデヒド 放散等級	希釈剤
1	JIS K 5663 合成樹脂エマルジョンシーラー	水性マイティーシーラーマルチ	F☆☆☆☆	—
2	JIS K 5663 合成樹脂エマルジョンペイント	ハイライト#700やすらぎ	F☆☆☆☆	水道水

### 塗装仕様

表7.2.5 コンクリート面及びALCパネル面の下地調整【RA種】

工程	塗料その他			面の処理
	規格番号	規格名称	種類	
1	—			ディスクサンダー、スクレーパー等により、全面除去する。
2	—			素地を傷付けないようにワイヤーブラシ等により、除去する。
3	—			特記による。
4	JIS A 6916	建築用下地調整塗材	C-1又はC-2	全面に塗り付けて平滑にする。
5	研磨紙P120～220			乾燥後、表面を平らに研磨する。
6	JIS A 6916	建築用下地調整塗材	C-1	全面にパテをしごき取り平滑にする。
	JIS K 5669	合成樹脂エマルジョンパテ	耐水形	
7	研磨紙P120～220			乾燥後、全面を平らに研磨する。

- (注) 1.ALCパネル面の場合は、工程4の前に合成樹脂エマルジョンシーラーを全面に塗り付ける。  
2.合成樹脂エマルジョンパテは、外部に用いない。  
3.工程4の建築用下地調整塗材のC-1、C-2の使い分けは、4.6.4[下地調整](a)及び(c)による。  
4.新規に塗装を行う場合は、RA種とし、工程1に代えて素地を十分に乾燥させて、工程3を省略する。

表7.10.1 合成樹脂エマルジョンペイント塗り【A種】

工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(% (重量比)	塗装方法	塗付け量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔 (20℃)
1	水性マイティーシーラーマルチ	透明なブルークリアー	—	無希釈	刷毛	0.07	2時間以上 1ヶ月以内
					ローラー		
2	ハイライト#700やすらぎ	各色	—	5～15	刷毛	0.10	2時間以上
				20～30	ローラー		
3	研磨紙P220～240						清掃後
4	ハイライト#700やすらぎ	各色	—	5～15	刷毛	0.10	2時間以上
				20～30	ローラー		
5	ハイライト#700やすらぎ	各色	—	5～15	刷毛	0.10	—
				20～30	ローラー		

- (注) 1.新規に塗る場合は、A種又はB種とする。  
2.押出成形セメント板面の下地調整は、表7.2.6によるRB種又はRC種とする。

#### 7.2.6 コンクリート面及びALCパネル面の下地調整

コンクリート面及びALCパネル面の下地調整は表7.2.5により、種別は特記による。  
特記がなければ、RB種とする。

#### 7.10.2 コンクリート面及びALCパネル面合成樹脂エマルジョンペイント塗り

(a)合成樹脂エマルジョンペイント塗りは表7.10.1により、種別は特記による。特記がなければB種とする。

なお、天井面等の見上げ部分は、工程3を省略する。

(b)塗替えの場合のしみ止めは、特記による。特記がなければ、種別がB種及びC種の場合は、工程1の下塗りをしみ止めシーラーとする。

なお、しみ止めシーラーは、塗料製造所の指定するものとする。

#### 注意事項

\* 上記塗付け量は国土交通省「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)平成25年版」に掲載されている数値です。

そのため実際の塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。

\* 商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、単品説明書などを参照ください。